

Hottoshobu

19

R5 (2023). 1



【特集】駆け抜けろ、歴史

2・3……新刊紹介

4・5……特集

6・7……投稿コーナー

8……編集後記

西図書館 YA 向け情報誌

新刊紹介

『from under 30 世界を平和にする第一歩』

井手上漠ほか／著 河出書房新社 Y319.8 セ

30歳以下の著者たちの平和についての考えを綴ったアンソロジーです。「世界を平和に～」なんていうと何だか仰々しいというか、どこか遠いところの話のようにも感じます。でも、読んでみると、そうか、そんなふうにも考えられるな…、といった発見がたくさんありました。自分の視野が広がるのが「平和」に繋がるのかもしれませんが。みなさんも自分の「第一歩」を見つけてみませんか。

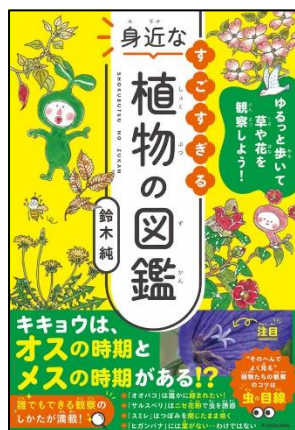


『すごすぎる身近な植物の図鑑』

ゆるっと歩いて草や花を観察しよう!』

鈴木純／著 KADOKAWA Y470.7 ス

「キキョウは、オスの時期とメスの時期がある!?!」「オオバコは、誰かに踏まれたい!?!」などなど、身近でよく見る植物たちのおもしろ情報がこの一冊でまるわかり☆カラー写真が満載でわかりやすく、観察のときに重要なポイントも知ることができますよ🔍🌱



【特集】

駆け抜ける、歴史

『モブなのにすごいことしちゃった!日本史の偉人たち』

大澤研一／監修 伊野孝行／イラスト

笠井木々路／編・文 朝日新聞出版／編著

朝日新聞出版 Y281 モ



この本には織田信長や北条政子、坂本龍馬のようなスーパースターは出てきません! その代わりに、和氣広虫、太田牛一、ヤン・ヨーステンといった聞いたことない名前がズラリ。でもみんなすごい人なんです! どんなことをしたのか、気になる人はぜひ読んでみてくださいね! 😊

『影を呑んだ少女』

フランシス・ハーディング／著 児玉敦子／訳

東京創元社 Y933.7 ハテ



舞台は17世紀のイギリス、ピューリタン革命（授業で聞いたことある!）がまさに起ころうとする直前の数年間です。ところどころに史実が差しはさまれていたり、実在の人物がモデルのキャラクターが登場したりして、その時代の雰囲気自然と入り込んでしまいます。内容自体は幽霊が出てくるファンタジー。激動の時代、恐ろしい秘密を抱えた一族から逃げ出した少女が生き延びようと奮闘する、読みごたえたっぷりの小説です。

【投稿コーナー】

みんなの「ほっ図書部」

.....
みんなからのコメント・イラストを募集するこのコーナー。今回は、投稿してくれたものの中から2冊の「オススメ本」と3点のイラストを紹介します。西図書館 YA コーナーにある投稿 BOX で随時募集中です。皆さんの投稿をお待ちしています。

『虹色ほたる 永遠の夏休み』

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

川口雅幸／著 アルファポリス FI カ（※一般書）

この本は主人公の男の子がある日とつぜん、ダムで足をすべらせ気を失ってしまい、ダムができる前の村にタイムスリップしてしまいます。そこで、ある男の子と女の子に出会います。しかし、女の子は主人公と同じ、タイムスリップしてきた子なのです。でも、とうとう女の子とは、おわかれの時期に……。主人公はどのような対応をするのでしょうか。（P.N. まっちゃん）

『天久鷹央の推理カルテ』

XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

知念実希人／著 新潮社 F 子ミ（※一般書）

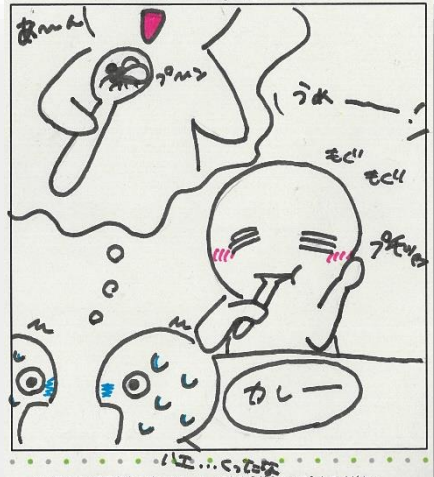
「天久鷹央の推理カルテ」は推理小説です。天医総合病院に設立された統括診断部には、摩訶不思議な事件が舞い込んできます。そんな謎がどのように解決されていくのか、気になって最後まで一気に読んでしまう面白さです！ぜひ読んでみてください。（P.N. るいじ）



『狐のようかいの男の子!』

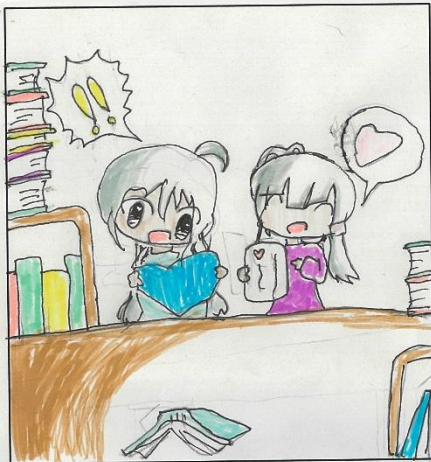
P.N. 刀狐さん

『知らぬが仏』
P.N. パパの昔話 さん



『本が好き!!』

P.N. もくも さん



編集後記

★担当より

新年あけましておめでとうございます🌸 2022年は何が印象に残りましたか？担当がまず思いついたのは皆既月食でした。天気にも恵まれて、図書館でも少しずつ月が赤くなっていく様子を観ることができました。

また、11月には「図書館 DE ゲーム部」第3回が開催されました。テーマは「ダイエットに失敗 言い訳を一言」。手持ちの本からテーマに沿ったフレーズを抜き出し、Twitterに投稿してもらうという企画でしたが、今回の栄えあるチャンプは…こちら！🎉

「長生きしたければ、いい加減に生きるんだ」

『銀河英雄伝説列伝 Ⅰ』（「ティエリー・ボナル最後の戦い」より）

田中芳樹／監修 石持浅海ほか／著 Fタナ

『銀河英雄伝説』の公式トリビュート・アンソロジーからの投稿でした🌸
小前亮さんの「ティエリー・ボナル最後の戦い」の中でのセリフですが、確かにそうかもしれないなあ…と、そして今回のテーマ以外にも当てはまるかもしれないと思われた印象深いフレーズでした。原作はYAコーナーにもあるので、併せて読んでみると面白いかも知れませんね。他の投稿が気になる人は西図書館のTwitterを検索してみてください！

2023年もほっ図書部をよろしくお祈いします🐰🐰🐰

ほっ図書部(19号)令和5年1月発行

船橋市西図書館YA担当 電話 047(431)4385



Twitter



HP



Facebook

